

NISEKO, My Extreme
 ～異文化と自然が織りなすリゾート～

ストーリーB外国人

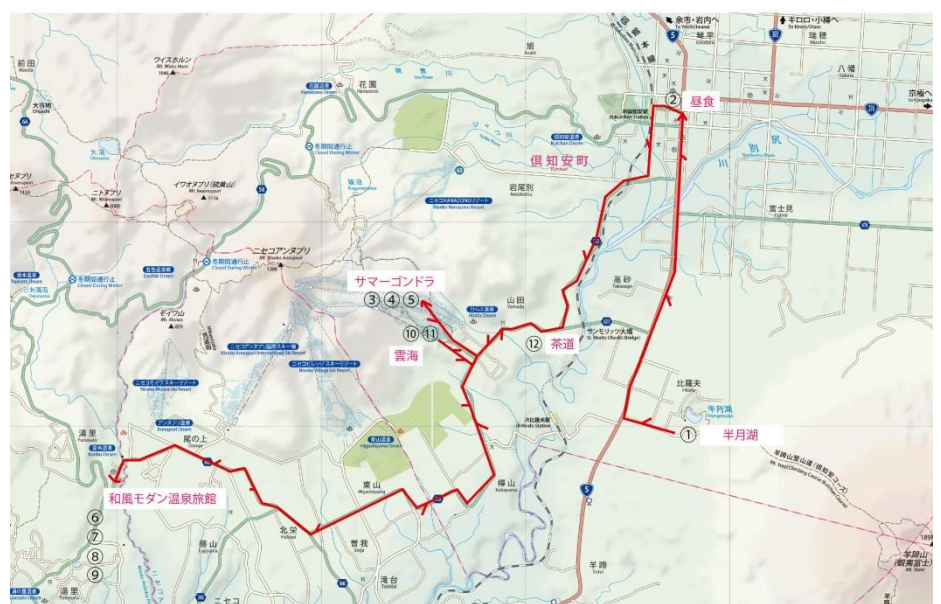
「夫婦でニセコの大自然と異文化を体験するロングステイ旅」

いつも冬にスキー旅行で行っているニセコ。冬は何度か行ったことがあるけど、夏はまだ行ったことがなかったね！ニセコの人たちが夏もオススメだと言ってたよね、よし今年は夏に行ってみよう！香港から飛行機で4時間、気軽に行ける避暑地。大自然の中でリラックス、ロングステイをするのにもちょうど良い。さあ新たなワクワクを探しにニセコへ出発だ。

【ニセコエリア近郊マップ】



【ニセコエリアマップ】



～2週間ロングステイ中のある1日～

起：冬、スキーをする度に気になっていたボルケーノ。えぞ富士羊蹄山の麓の半月湖でトレッキング。写真をSNSへ投稿ランチは日本料理で職人技を堪能。

①半月湖散策

雪のない道は安心してレンタカーを運転できる。冬に来る度に見ていたえぞ富士、羊蹄山の麓にひっそりと佇む「半月湖」を散策しに宿から車を走らせる。支笏洞爺国立公園内にある湖は、様々な季節の植物を見ることができ、おすすめは湖1周の散策路。ガイドにニセコエリアの自然の成り立ちを聞き、興味が増す。湖畔にたどり着くまでは徒歩15分、静寂に包まれた異空間に迷い込んだような雰囲気圧迫される。外国人観光客向けには通訳を付けてくれることもできるそう。今度は友人を連れてこよう！SNSにアップしてニセコのことを紹介する。

↓車10分

②昼食：日本料理店

倶知安でも人気の日本料理店で寿司を堪能。カウンターでは目の前で魚をさばく様子を見せてくれた。「これぞまさに日本の職人芸！現在に生きるサムライのようだね。」まさか山に囲まれた場所で美味しいお寿司を食べられるなんて思いもしなかった。「日本海まで車で30分もあればいく



ので、新鮮な魚介類も手に入ります。」大将が教えてくれた。山も海もあるなんて最高ね！

承：「動」サマーゴンドラ+ハイキングで花を採取、
フロートレイルのアクティビティーと、「静」押し花ボタニックアート体験。

↓車15分

③サマーゴンドラ

ホテルニセコアルペンに車を駐車して、マウンテンバイクをレンタル、フロートレイルとボタニックアートをしにゴンドラに乗る。標高820Mへ向かっていくゴンドラ内、今日これからの計画を話しあう。ゴンドラ終点からは、羊蹄山はもちろん、余市峠や中山峠、有珠山が見渡せる大パノラマが。写真好きの妻にはたまらない。「こんなに素晴らしい写真が撮れるなんて思わなかったわ！」天気にも恵まれ大満足。ちょっとハイキングをしてきれいな花を採取。

④フロートレイル体験

日本初上陸のマウンテンバイクアクティビティ「フロートレイル」を体験。バイリンガルのインストラクターに英語でフロートレイルについてレクチャーしてもらい、いざ実践。スイスの友人がSNSでアップして気になっていたフロートレイル。「まさか日本で体験できるなんて！」夫婦でゆっくり絶景を眺めながら歩くことができ、ダウンヒルとは違う楽しさを発見。「危険なアクティビティーではないから、これなら女性や子供にもうけそうね。友達に教えてあげよう。」

⑤ボタニックアート体験（押し花）

押し花インストラクターに指導を受けボタニックアート体験。事前に用意されたニセコエリアの植物やさつき採取した花を使って旅の思い出を作品にする。ボタニックアートは、押し花などで花の美しさをそのままに表現することができる。携帯ケースやポストカード作りなど夫婦で熱中。インストラクターの方が「ちょうど今日は近くの農家さんにじゃがいもの花をいただいたんです。4日ほどで乾燥するので、押し花にできあがったらまた違う作品を作り遊びに来てくださいね。」と教えてくれた。また来週にでも遊びにこよう！新たな日本の文化を発見できた。

↓ゴンドラ+車20分

転：マウンテンリゾートの隠れ家的和風モダン温泉旅館で
客室露天風呂や地元食材を使った夕食に感動。最高のひと時。

⑥隠れ家的和風モダン温泉旅館へチェックイン

静かな森の中に佇む和風モダン温泉旅館。中に入るとさまざまな文化がミックスされ、まるで別世界。「日本の美しさが随所にみられて素晴らしい！」Amazingの連呼。ウェルカムドリンクをホテル前のデッキテラスでいただく。川の渓流を眺めながら足湯につかり、ニセコの森と空気に癒される。

⑦客室露天風呂

その後、1日の疲れを癒す温泉は、お部屋で。客室露天風呂付きの部屋なので、気兼ねなくゆっくりとした時間を満喫できる。大浴場で裸になる事に抵抗がある外国人でも、プライベート空間の露天風呂温泉ならゆっくり楽しめる。

⑧夕食：旅館の料理屋

季節の地場産品を使った料理に舌鼓。北海道のなかでもニセコ周辺は有数の田園酪農地帯。そんなニセコ周辺の旬菜を中心とした食材を味わえる。せっかくなので無料のレンタルの色浴衣で日本らしく贅沢に。「まさかこんなところでも日本を味わうことができるなんて！これは外国人観



光客にもおすすめだね。」非日常を存分に味わう。

⑨ラウンジでリラックスタイム

広いラウンジで音楽を聞きながら、暖炉を囲んで今日の思い出を語ろう。ソファごとに照明がついているので、今日の思い出の写真を眺め、読書しながら家のようにくつろぐ。「ちょっと一杯いただくか」隣のラウンジバーで旅の思い出に乾杯。「日本の良さがギュッとつまった旅館、ここに来て本当によかったね。」すぐ投稿したSNSには、たくさんの友人からの反応が。“スキーリゾートで有名なニセコは夏も最高”この言葉に尽きる。



結：雲海から頭を出す羊蹄山を眼下に眺める。
青空ヨガ、茶道の日本文化体験で旅の総仕上げ。

↓車15分

⑩雲海

早起きして雲海がきれいにみえるところまでドライブ。「運が良ければ見られるって聞いていたけど、今日は天気が味方してくれたようだね。」ホテルの方が教えてくれた雲海情報。良いことを教えてもらった。偉大なる羊蹄山の神秘の力を感じられた。行く先々での人との出会いに感謝。また良い写真がたくさんとれた。



⑪青空ヨガ

こんな気持ちの良い朝には、せっかくなのでヨガをしよう。近くの公園でいつものヨガを夫婦で。お散歩に通りがかった人から声をかけられた。「こんにちは！一緒にやってもいいですか？」大自然でヨガができるなんて贅沢。そしてニセコでヨガ友達もできた。



↓車15分

⑫茶道体験

体を動かしたらちょっと小腹がすいてきた。茶道体験をしながら和菓子で一休憩しよう。プロの先生が茶道のお点前、マナーなどをおしえてくれる。「香港でも日本茶は飲むけど、お抹茶を点てるのは初めてで身が引き締まるね！」慣れない正座に緊張しながらも、和菓子のやさしい甘さに気持ちがほっこり和む。今日は先生が作ってくれた和菓子だったけど、自分たちで作る体験もできるらしい。次回はぜひ自分たちで作った和菓子でお茶をしてみよう。



都会での生活、仕事のストレスから解放され、気ままなロングステイはやるのが尽きない。スキーで冬景色しか知らなかった私たちにとっては大きな衝撃だった。グリーンシーズンは他にも多くの事が出来ると聞いた。釣り、乗馬、ゴルフ、サイクリング、カヤック、BBQ。空気が澄んで水がおいしい夏のニセコ。エアコンが要らない夏を過ごせるなんて！私達だけではなく、こんなに素晴らしい夏のニセコはあまり知られていないのではないだろうか。しかも香港から飛行機で4時間。きっとどんな人をも迎え入れてくれるみんなのホームタウンニセコ。日本の良さ海外の良さがうまくミックスされた心地よい空間がそこにはあった。友達にも絶対に伝えたいけれど、私たちだけの秘密にもしておきたくなるような大切な場所になった。ありがとうニセコ、ますます好きになった。残りの滞在中、次はどんな発見が待っているのだろう…。私もニセコに別荘かコンドミニアムの購入を検討してみよう。